

解釈改憲・集団的自衛権行使は、戦争する国づくり

集団的自衛権 閣議決定認められない！

政府・与党が集団的自衛権行使を可能とする憲法解釈変更を閣議決定しようとしています。一番の問題は、憲法9条のもとでは集団的自衛権の行使はできないという政府の憲法解釈を覆すことにあります。そういう大問題を一片の閣議決定で決めることは絶対に許されません。

公明党が容認姿勢を示していますが、仮に、閣議決定に手を貸すことになったのなら、憲法9条の平和主義を覆す“共犯者”になってしまいます。「平和の党」どころか、「戦争する国づくり」の党とならないことを願います。

国民の命、国のあり方が問われる重大問題なのに、国会審議もなく密室協議で閣議決定するなど許されません。

世論調査でも集団的自衛権「反対」が過半数

同通信社が6月21、22両日に実施した全国電話世論調査によると、集団的自衛権の行使容認への反対は55・4%で半数を超えた。憲法改正ではなく解釈変更によって行使を認める考えに反対との回答は57・7%で、賛成は29・6%だった。行使を一度容認すれば、容認の範囲が広がると懸念する回答は62・1%に上った。安倍晋三首相は憲法解釈変更について早期の与党合意を目指すか、慎重論は根強いようです。

戦場で若者が殺し、殺されることを許しません

署名や宣伝行動にご協力下さい

憲法違反！です

「歯止め」を作っても、自衛隊派兵は「無限定」に広がる

米国のイラク侵略戦争やアフガニスタン報復戦争当時であれば、「イラクの大量破壊兵器の保有」や「9・11同時多発テロ」を口実に「日本国民の権利が根底から覆されるおそれがある」といって参戦も可能になりかねません。集団的自衛権行使を容認すれば、「歯止め」どころか、自衛隊派兵は「無限定」に広がります。

憲法改悪反対の一点で共同する「九条の会」

が発足して今年で10年になります。

「平診9条の会」は発足9年目です

この「平診『9条の会』かべ新聞」は、2013年12月から毎月発行しています。「平診9条の会」の構成員は、平診の職員です。芦別・赤平にも「9条の会」ができると連携でき、いいですね。今後ともご声援とご協力をよろしくお願い致します。



花畑であさがおを育て咲かせているのは、「平診9条の会」です。

原水禁世界大会に2名の代表派遣！

募金にご協力をお願いします

毎年、原水爆禁止世界大会に、平和診療所から青年職員を、多くの方の募金で派遣してきました。今年は、看護師の大友恵子さんと、新人事務 20 歳の三宅翔太郎君が平診と空知の代表として参加する予定です。今年も、多くの方の募金をよろしくお願い致します。

「核兵器のない平和で公正な世界のために」をテーマとする原水爆禁止 2014 年世界大会の成功は、世界の平和運動と連帯した草の根の行動と共同の広がりにかかっています。「核兵器のない世界」へ行動する圧倒的多数の世界の国々や人々を励ますのは、被爆国日本の声と行動です。広島・長崎の被爆の実態を知らせることは、原水爆禁止運動の原点です。

国民平和大行進は、核兵器の禁止という全国の草の根の声を集め、広島・長崎につなぐ国民的行動です。根室を出発した平和行進は 5 月 11 日に富良野から芦別にバトンタッチされました。毎年、JR 野花南駅で引き継ぎを行っています。平診の青年職員は、10km をランニングしてお迎えしています。



東京電力福島第一原発事故の被災者支援、原発ゼロと再生可能エネルギーへの転換をはじめ、平和と命と暮らしを守る全国の運動と連帯し、行動しましょう。

募金箱は外来受付に置いています。よろしくお願い致します。

9条の会のアピールを張っています



お宅のあさがおは元気に育っているのでしょうか？
今年は天候不順で、発芽が順調ではなかったようです。
平診の花畑の紫のあさがおは順調に育っていますが、青い大きなあさがおは発芽率が悪く、育ちも遅れています。
今年も10月に「あさがお展」を開催します。いい写真を撮っておいて下さい。

